

昭和二十五年十二月二十三日受領
答 弁 第 一 三 号

(質問の 一三)

内閣衆質第一三号

昭和二十五年十二月二十三日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 幣原喜重郎殿

衆議院議員横田甚太郎君提出政府の国連協力強化に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員横田甚太郎君提出政府の国連協力強化に関する質問に対する答弁書

わが国の現状においてできうる限りの協力をなすことであり、国庫の負担にはなっていない。世界の平和を守れることをその使命とする国際連合に対して、日本が協力をするのは、平和愛好国家として当然であり、世界の平和が確保されることは、日本の利益でもあることは、いうまでもない。

右答弁する。